

4月6日に学校生活が始まったのも、束の間、4月18日から臨時休業となつてしまい、それから3週間以上が経過しました。この間、皆さんはどのような生活を送ってきたでしょうか。

今日の分散登校のねらいは、これまでの家庭での学習・生活を振り返り、残された臨時休業期間の充実に向けて、しっかりと心構えをつくることにあります。

1 目標をもって、臨時休業期間を充実させよう！

- ・自分で「〇〇をしよう」と決めて、自分の意志で臨時休業期間を充実させてほしい！誰かに言われて仕方なしにするのではなく、自分で決めて行動することが大事。
- ・中学校の学習内容は、最終的に皆さんの進路選択に直結することになる。
- ・怠けたい自分に打ち克って、やり抜いてほしい。
- ・弱い「己(自分)」に克つ強い心 ⇒ 克己心
- ・「小さなことを積み重ねるのが、とんでもないところへ行く、ただひとつの道だと思っています。」イチロー
- ・「そりゃあ、僕だって勉強や野球の練習は嫌いですよ。誰だって、そうじゃないですか。つらいし、大抵はつまらないことの繰り返し。でも、僕は子供のころから、目標をもって努力するのが好きなんです。だって、その努力が結果として出るのうれしいじゃないですか。」イチロー
- ・平二中「シンボル」の碑

「開拓する心」

きびしく、たくましく、未知のとびらをたたき、未来をひらく

- ・中体連いわき大会 ⇒ 7月下旬から8月中旬に実施の見通し
今こそ、来たるべきときに備え、力を蓄えるとき。

2 ウイルスの3つの顔を知り、負のスパイラルを断ち切ろう！

- ・新型コロナウイルスには、3つの感染症という顔がある。(日本赤十字社)
- ・第1の感染症は、「病気そのもの」。
感染者との接触でうつる。
- ・第2の感染症は、「不安と恐れ」。
未知のウイルスに対して、私たちは強い不安や恐れを感じ、振り回されてしまうことがある。不安や恐れが心の中で膨らみ、人としての優しさや思いやりを弱め、人から人へと伝染する。
- ・第3の感染症は、「偏見や差別」。
不安をあおる情報に振り回され、「あの人が、咳してるから、コロナに違いない」と考えたり、「県外ナンバーの車は、コロナを広げに来ている」と決めつけたり、「今、熱があるけど、差別されるから黙っていよう」と考えたりする。
- ・3つの感染症はつながっていて、つながりながらどんどん大きくなっていく。病気が不安を呼び、不安が差別を呼び、差別がさらなる病気の拡散につながる。
- ・3つの感染症を平二中に広めないよう、正しい判断・行動をしてほしい。
- ・人としての優しさや思いやりを忘れず、お互いに励まし合って、新型コロナウイルスと戦いましょう。
- ・平二中学生徒会には、伝統の「あじさい運動」がある。
「あじさい」の「い」⇒「いじめをしないで、誰とでも仲良くできる生徒」
- ・平二中の校訓「真 善 美」
⇒「嘘や偽り、不正を憎み、人として正しい生き方を希求する生徒」
「人や社会のために善いことを進んで行う生徒」
「誠実で礼節をわきまえ品格を備えた生徒」
- ・平二中生は、皆で励まし合い、3つの感染症に打ち克ちましょう。